

平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年2月12日

上場会社名 株式会社 アール・エス・シー
 コード番号 4664 URL <http://www.trsc.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役
 四半期報告書提出予定日 平成22年2月12日
 配当支払開始予定日 —

上場取引所 JQ

(氏名) 重安 宏
 (氏名) 芳賀 敏晴

TEL 03-5952-7211

(百万円未満四捨五入)

1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	4,913	△10.2	9	△89.8	17	△74.6	△17	—
21年3月期第3四半期	5,469	—	90	—	68	—	△52	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	△5.72	—
21年3月期第3四半期	△17.84	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	3,539	1,234	34.9	420.46
21年3月期	3,870	1,258	32.5	428.77

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 1,234百万円 21年3月期 1,258百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
22年3月期	—	0.00	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,710	△7.8	62	△53.7	54	△50.1	5	△33.0	1.70

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第3四半期 2,940,000株 21年3月期 2,940,000株

② 期末自己株式数 22年3月期第3四半期 4,863株 21年3月期 4,863株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年3月期第3四半期 2,935,137株 21年3月期第3四半期 2,936,781株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が本資料の発表日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因によって予想数値と異なる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご参照ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期におけるわが国の経済は、一部の経済指標に持ち直しの兆しは見られるものの、2008年秋以降の急速な世界経済減速の影響が未だに残り、弱含みの景気動向のなか、円高の進行やマイナスの需給ギャップ拡大によるデフレ懸念などから国内企業所得の環境改善は進まず、企業の雇用や消費マインドも低調で不透明な状態で推移いたしました。

こうした状況において、当社グループは引き続き「お客さま第一主義」に徹した経営姿勢を貫き、業務品質の向上に取り組むとともに、提案型営業を推進してまいりました。また、収益力向上に資するため外注費等の原価管理の徹底に加え販売管理費の削減も徹底してまいりました。

しかしながら、営業面におきましては景気低迷による影響が大きく、また、平成21年6月に子会社の主要取引先である不動産関連企業が民事再生手続きの開始決定を受けたことによる営業体制の再構築に係る費用の増加等もあり厳しい状況で推移いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は49億1,345万円（前年同四半期比10.2%減）となりました。また、利益面におきましては、経常利益が1,737万円（前年同四半期比74.6%減）となり、また、最終損益は1,679万円の純損失（前年同四半期は四半期純損失5,239万円）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

(資産の部)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、35億3,900万円となり、前連結会計年度末に比べ3億3,101万円減少しました。主な要因は長期・短期借入金の返済や法人税他の諸税金及び配当金の支払い等により現金及び預金が減少したこと等によるものです。

(負債の部)

当第3四半期連結会計期間末における負債は、23億489万円となり、前連結会計年度末に比べ3億662万円減少しました。主な要因は長期・短期借入金及び仕入債務が減少したこと等によるものです。

(純資産の部)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、12億3,410万円となり、前連結会計年度末に比べ2,438万円減少しました。主な要因は四半期純損失により利益剰余金が減少したこと等によるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ1億9,410万円減少し、7億4,918万円となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得た資金は8,421万円（前年同四半期は1,312万円の獲得）となりました。これは主に売上債権が減少したこと等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は1億1,564万円（前年同四半期は1億823万円の使用）となりました。これは主に固定資産の取得を行なったこと等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は1億6,287万円（前年同四半期は3,772万円の獲得）となりました。これは主に長期借入金の返済等によるものです。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成22年3月期の業績予想につきましては、平成21年8月10日付「特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ」から変更はございません。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
該当事項はありません。
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
固定資産の減価償却費の算定方法
定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
該当事項はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,339,459	1,449,916
受取手形及び売掛金	614,411	800,666
有価証券	21,763	25,271
原材料及び貯蔵品	3,960	5,178
繰延税金資産	9,080	39,064
その他	46,797	46,592
貸倒引当金	△1,762	△2,431
流動資産合計	2,033,710	2,364,259
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	369,459	360,355
減価償却累計額	△218,953	△217,183
建物及び構築物(純額)	150,506	143,171
土地	364,693	364,693
その他	80,341	83,701
減価償却累計額	△58,769	△59,997
その他(純額)	21,571	23,704
有形固定資産合計	536,770	531,569
無形固定資産		
借地権	47,121	47,121
ソフトウェア	158,824	160,122
ソフトウェア仮勘定	—	10,400
電話加入権	7,123	7,123
のれん	1,814	2,441
無形固定資産合計	214,885	227,209
投資その他の資産		
投資有価証券	336,447	345,371
差入保証金	62,674	62,977
保険積立金	158,882	149,620
繰延税金資産	186,876	181,527
長期貸付金	2,014	2,177
その他	29,428	7,926
貸倒引当金	△22,686	△2,625
投資その他の資産合計	753,637	746,975
固定資産合計	1,505,292	1,505,754
資産合計	3,539,003	3,870,013

(単位:千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	64,202	123,576
短期借入金	267,000	307,786
1年内返済予定の長期借入金	293,555	283,828
1年内償還予定の社債	33,400	133,200
未払費用	306,669	341,067
未払法人税等	3,764	23,758
未払消費税等	29,776	62,135
賞与引当金	17,105	69,020
その他	92,595	86,345
流動負債合計	1,108,068	1,430,718
固定負債		
社債	166,600	100,000
長期借入金	428,200	507,038
退職給付引当金	458,483	424,039
役員退職慰労引当金	139,140	142,700
長期未払金	4,406	7,022
固定負債合計	1,196,830	1,180,800
負債合計	2,304,898	2,611,518
純資産の部		
株主資本		
資本金	302,000	302,000
資本剰余金	250,237	250,237
利益剰余金	707,248	738,716
自己株式	△1,729	△1,729
株主資本合計	1,257,756	1,289,225
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△23,651	△30,730
評価・換算差額等合計	△23,651	△30,730
純資産合計	1,234,104	1,258,494
負債純資産合計	3,539,003	3,870,013

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高	5,468,952	4,913,450
売上原価	4,630,838	4,162,214
売上総利益	838,114	751,236
販売費及び一般管理費	747,842	742,061
営業利益	90,272	9,174
営業外収益		
受取利息	7,559	4,575
受取配当金	3,568	3,191
有価証券評価益	—	9,292
不動産賃貸料	2,337	2,393
為替差益	—	200
雑収入	9,156	8,459
営業外収益合計	22,622	28,111
営業外費用		
支払利息	16,143	16,650
社債発行費	—	2,529
有価証券評価損	27,286	—
雑損失	1,183	735
営業外費用合計	44,613	19,915
経常利益	68,280	17,370
特別利益		
固定資産売却益	284	—
貸倒引当金戻入額	—	156
移転補償金	—	34,028
投資有価証券償還益	1,032	—
受取保険金	—	12,500
特別利益合計	1,316	46,685
特別損失		
固定資産除却損	1,874	110
貸倒引当金繰入額	—	20,182
事務所移転費用	—	19,699
投資有価証券償還損	—	3,648
投資有価証券評価損	68,034	8,598
特別損失合計	69,909	52,238
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△312	11,816
法人税、住民税及び事業税	36,956	7,150
法人税等調整額	15,125	21,459
法人税等合計	52,081	28,609
四半期純損失(△)	△52,393	△16,793

【第3四半期連結会計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)
売上高	1,837,344	1,524,918
売上原価	1,542,559	1,286,158
売上総利益	294,784	238,759
販売費及び一般管理費	261,588	241,229
営業利益又は営業損失(△)	33,196	△2,470
営業外収益		
受取利息	1,733	1,561
受取配当金	1,227	1,061
有価証券評価益	—	2,030
不動産賃貸料	715	753
為替差益	—	420
助成金収入	—	2,550
雑収入	2,494	1,585
営業外収益合計	6,171	9,962
営業外費用		
支払利息	5,271	5,191
有価証券評価損	15,662	—
雑損失	201	170
営業外費用合計	21,135	5,362
経常利益	18,231	2,130
特別利益		
移転補償金	—	34,028
受取保険金	—	12,500
特別利益合計	—	46,528
特別損失		
固定資産除却損	1,766	85
事務所移転費用	—	19,699
投資有価証券評価損	14,158	5,598
特別損失合計	15,924	25,383
税金等調整前四半期純利益	2,307	23,275
法人税、住民税及び事業税	△14,191	△15,039
法人税等調整額	30,599	29,490
法人税等合計	16,407	14,451
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△14,100	8,824

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	△312	11,816
減価償却費	26,443	44,322
のれん償却額	626	626
退職給付引当金の増減額（△は減少）	31,982	34,444
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	12,369	△3,560
賞与引当金の増減額（△は減少）	△52,551	△51,915
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△326	19,391
受取利息及び受取配当金	△11,127	△7,766
受取保険金	—	△12,500
支払利息	16,143	16,650
社債発行費	—	2,529
為替差損益（△は益）	—	△200
有価証券評価損益（△は益）	27,286	△9,292
投資有価証券評価損益（△は益）	68,034	8,598
投資有価証券償還損益（△は益）	△1,032	3,648
有形固定資産売却損益（△は益）	△284	—
有形固定資産除却損	108	110
移転補償金	—	△34,028
売上債権の増減額（△は増加）	△30,016	186,255
たな卸資産の増減額（△は増加）	1,373	1,218
仕入債務の増減額（△は減少）	△18,758	△59,373
未払消費税等の増減額（△は減少）	8,422	△32,358
その他	29,607	△40,430
小計	107,990	78,187
利息及び配当金の受取額	11,623	8,636
利息の支払額	△16,198	△15,573
移転補償金の受取額	—	34,028
法人税等の支払額	△90,288	△38,581
法人税等の還付額	—	5,012
保険金の受取額	—	12,500
営業活動によるキャッシュ・フロー	13,128	84,210

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自平成20年4月1日 至平成20年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自平成21年4月1日 至平成21年12月31日）
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△422,037	△554,531
定期預金の払戻による収入	406,395	482,037
有価証券の償還による収入	20,000	6,890
有形固定資産の取得による支出	△18,146	△33,286
有形固定資産の売却による収入	728	—
ソフトウェアの取得による支出	△71,800	△19,294
投資有価証券の取得による支出	△23,272	—
貸付けによる支出	△12,326	△5,043
貸付金の回収による収入	12,353	5,697
投資有価証券の償還による収入	20,000	—
差入保証金の差入による支出	△12,126	△1,741
差入保証金の回収による収入	—	987
その他	△8,007	2,643
投資活動によるキャッシュ・フロー	△108,238	△115,641
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	209,474	△40,786
長期借入れによる収入	45,000	159,000
長期借入金の返済による支出	△164,820	△228,111
社債の償還による支出	△33,400	△133,200
社債の発行による収入	—	97,470
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△2,616	△2,616
自己株式の取得による支出	△1,153	—
配当金の支払額	△14,756	△14,633
財務活動によるキャッシュ・フロー	37,727	△162,877
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	200
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△57,383	△194,108
現金及び現金同等物の期首残高	882,449	943,295
現金及び現金同等物の四半期末残高	825,066	749,186

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)

	建物総合管理 サービス事業 (千円)	人材サービス 事業 (千円)	介護サービス 事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	3,859,153	1,506,147	103,651	5,468,952	—	5,468,952
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	3,859,153	1,506,147	103,651	5,468,952	—	5,468,952
営業利益	302,967	104,433	5,839	413,240	(322,968)	90,272

(注) 1 事業区分の方法

当社グループの事業区分はサービスの系列及び市場の類似性を考慮して区分しております。

2 各区分に属する主要な業務内容

- ① 建物総合管理サービス事業……建物総合管理(警備保障、清掃、設備管理、オフィスサービス)業務
- ② 人材サービス事業……情報管理、ファイリング、機器操作等の人材派遣業務、有料職業紹介業務
- ③ 介護サービス事業……介護サービス業務

当第3四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)

	建物総合管理 サービス事業 (千円)	人材サービス 事業 (千円)	介護サービス 事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	3,681,200	1,127,898	104,351	4,913,450	—	4,913,450
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	3,681,200	1,127,898	104,351	4,913,450	—	4,913,450
営業利益	234,231	61,553	8,263	304,049	(294,874)	9,174

(注) 1 事業区分の方法

当社グループの事業区分はサービスの系列及び市場の類似性を考慮して区分しております。

2 各区分に属する主要な業務内容

- ① 建物総合管理サービス事業……建物総合管理(警備保障、清掃、設備管理、オフィスサービス)業務
- ② 人材サービス事業……情報管理、ファイリング、機器操作等の人材派遣業務、有料職業紹介業務
- ③ 介護サービス事業……介護サービス業務

【所在地別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日）及び当第3四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日）

当社グループには本邦以外の国または地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

【海外売上高】

前第3四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日）及び当第3四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日）

当社グループには海外売上高がないため、該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日）

該当事項はありません。